

要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく訓練実施報告書

年 月 日

宇 佐 市 長 様

報告者

施設の名称 〇〇〇〇施設

施設の所有者名

又は管理者名 宇佐 太郎

住所・連絡先（電話番号等）

宇佐市大字〇〇 〇〇番地の〇

0978 — (27) — 8111

別添のとおり水防法・土砂災害防止法の規定に基づく避難訓練を実施しましたので報告します。

訓練実施日時	令和3年 〇月 〇日 〇時 〇〇分 ~ 〇時 〇〇分		
訓練参加人員	施設利用者 〇〇 人	従業員 〇 人	
訓練の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 実施訓練(✓)	訓練内容	
	<input checked="" type="checkbox"/>	【防災体制の確認】 気象情報等の収集と施設内での共有、避難判断までの訓練	
	<input type="checkbox"/>	初動訓練：職員参集	
	<input checked="" type="checkbox"/>	初動訓練：情報伝達・指示	
	<input checked="" type="checkbox"/>	避難準備訓練：資器材・備蓄品等の準備	
	<input type="checkbox"/>	避難準備訓練：移動に向けた事前準備	
	<input type="checkbox"/>	非常体制訓練：施設内の避難誘導	
	<input type="checkbox"/>	非常体制訓練：施設外への避難誘導 避難先を記入（ ）	
訓練の内容 ※別途、写真を添付すること (A4・数枚程度)	<p>(自由記載)</p> <p>1.共通編 (防災体制の確認) 訓練①：気象情報を収集する（・気象庁のホームページを確認）</p> <p>2.選択編 (初動訓練：情報伝達・指示) 入手した情報等にあわせて、各役割の確認・指示・対応を行う。</p> <p>3.選択編 (非常体制訓練：施設外への避難誘導) 避難先の選択し避難先を決定、移動経路・移動手段を決定する。</p>		



所感・反省点

1.共通編の訓練では、避難確保計画書の防災情報等の収集先の記載が不明確で、情報収集がスムーズに行えなかったため、今後、改善が必要と分かった。

.....

今回のような明確な目標を設定したうえでの訓練はこれまで実施したことがなく、試行錯誤の訓練となったが、現状が把握できたことで今後の改善目標が明確になった。